

会報 平成おやじの会

No.135



男女卓球部と交流

3月19日、男女卓球部員との交流試合が行われ、生徒とおやじの総当たり戦で、会場となった武道室は熱気にあふれていました。

■宮西さん報告

・おやじ側 参加者：10名

栗山（母）、岡田、堀川、東、今野、山田、相神、平賀、池田、相沢（琴中卓球部OB栗山、平賀、東）

・応援：岡田（母）、宮西、種田

★卓球部スポンサー 長尾先生の仕切りで始まりました。卓球台8台使用して、常時8人が、試合を行いました。3セットで行い、2セット先取で終了です。東さんは、第一試合で、親子対決をしました。結果は、残念ながら（？）現役卓球部息子さんの勝ちでした。

対戦結果は、模造紙1枚目は、おやじ：卓球部＝99：100 2枚目は、7：16で

合計 おやじ：卓球部＝106：116 というセット数で現役卓球部の勝ちでした。卓球部OGの栗山さんが、センターコートの卓球台を守って、試合をしていました。最後にOBの栗山・平賀さんからお言葉を頂いて、終了になりました。参加の皆様、お疲れさまでした。



■参加者の声

卓球交流を終えて 堀川 政彦さん

初めておやじの会卓球部交流試合に参加させていただきました。2年生にはまったく勝負にならず、1年生にも残念ながらとにかく負けを重ねました。子ども達と真剣に勝負し良い汗をかき、さわやかな一日を過ごせました。



琴似小PTA会長 平賀 則勇さん

色々な年代の人たちと試合をすることで、自分たちも学ぶことがたくさんありました。今回は高校生の人たちも来ていただいて、すごくレベルの高い人たちとやれたのでとても刺激になりました。時には笑いもあり、すごく盛り上がった試合で良かったと思います。今回はありがとうございました。来年も頑張っていたきたいと思います。

山の手小PTA会長 今野亨さん（新年度から琴中にお世話になる山小卒業生の息子をもつオヤジ）

ケンジとタカヤ、タケルの元気な顔を見るために参加させてもらいました。1セットが11点、サービス交代が2本の試合に戸惑い、思ったように身体も動かず、中（高）年であることを痛感しましたが、とても楽しかったです。みんな、ありがとう。

